

(書式1)

ブリッジフォースマイル × 東京スター銀行
東京スター銀行奨学金 第三期生 応募申請書

ふりがな			
お名前			
生年月日	西暦 年 月 日	性別	男性・女性・無回答
所属施設名等		所属施設 運営団体	
高校名	現在 ____ 年生・既卒		
住所	〒		
電話			

■ 志望校

現在進学を検討している志望校をご記入ください。

No.	学校名	学部学科名
1		
2		
3		

■ 申請書類提出前チェックリスト (以下の項目にチェックがない場合は、申請できません)

- 書式 1、2、3、4 が漏れなく記入されている。
- 書式 5 の「推薦書」に、推薦人（施設長、ホーム長もしくは里親、学校の先生）のサインまたは捺印がある。
- 書式 7 の「収支計画表」が作成されている。
- 書式 1～7 の計 7 種が全て揃っている。

※点線枠内は、施設長および職員に記入をお願いしてください。

当奨学金に参加することに同意いたします。

施設長・ 里親名	印	担当職員名	印
-------------	---	-------	---

(書式 2)

1. 進学したいと思った理由を教えてください。

(進路・進学先を選択した理由、進学先で学びたいこと、将来の進路として考えること)

2. これまで、何か失敗したこと、つらいことがあった際に、どんな風に考え、どうやって乗り越えましたか？そこから、何を得られましたか？

(書式 3)

3. あなたが思い描く「未来のわたし」を教えてください。

どんな仕事をしたいか、どう社会に貢献したいか、人間関係、生活、自分自身の在り方など、自由に記入してください。

(書式 4)

4. この奨学金は、お金の管理をすることで、受給できます。

これまでのお金の管理の経験やそこでの失敗や反省、または成功、そこからのご自身の考えを教えてください。

アンケート

あてはまるものに○をしてください。

このアンケートは、みなさんのお金の管理の状況を知るために行うものであり、選考結果には影響しません。

①お小遣い帳をつけていますか？

- () すべての収支をつけている
- () だいたいつけている
- () つけていない

②貯金はしていますか？

- () 職員・里親が毎月している
- () 自分で毎月している
- () していない
- () その他 ()

③ネットショッピングや、スマートフォンでの課金の支払い方法で、よく利用するものをすべて選んでください。(複数選択可)

- () スマートフォン決済サービス (〇〇ペイなど)
- () キャリア決済 (携帯電話料金と一緒に支払う方法)
- () プリペイドカード購入 (iTunes カード、Google Play カードなど)
- () コンビニ払い (コンビニの機械を使う)
- () 代金引換え (郵送で商品を受け取る時に、配達業者にお金を支払う)
- () 銀行振込 (ATM などでお金を振り込む)
- () その他 ()

(書式 5) ※施設職員や里親、学校の先生などに、記入をお願いしてください。

推薦書

ブリッジフォースマイル×東京スター銀行 奨学金の申請にあたり、下記の通り応募者について推薦いたします。

(ふりがな) 推薦者お名前	印
連絡先 (電話番号)	
所属名	
応募者 (本人) 名	
本人との関係	

■ 推薦チェックリスト (以下の項目にチェックがない場合は、申請できません)

- 大学へ進学、卒業できることが見込める基礎学力がある。
- 過度な遅刻、欠席または睡眠障害等はなく、規則正しい生活ができています。
- 遅れるときの連絡や、困ったときの相談等、円滑なコミュニケーションをとることができる。
- 反社会的勢力の構成員ではなく、社会規範に反する行為もない。

■ 推薦理由 本人の生活・就学状況、他者との関わり等についてご記入ください。

(プライバシーに関わる生い立ちや家庭環境については、記載不要です。)

--

(書式 6 アンケート 施設長または職員、里親の方がお答えください)

金銭管理などへの施設での取り組み状況について、以下のアンケートへのご協力をお願いいたします。

1. **お小遣い帳をつけること**について、以下項目で**当てはまるものすべてにチェック**してください。
 - 施設のルールとしている
 - 職員がチェックまたは方法を教えている
 - 小遣いの使用について計画や振り返りをする時間・ルールを設けている

2. **児童の貯蓄**について、以下項目で**当てはまるものすべてにチェック**してください。
 - 児童自身が貯蓄をすることを促している（また施設のルールとしている）
 - 貯蓄目標金額を、児童とともに設定している
 - 貯蓄方法について教えている（先取り貯金、貯金箱の使用など）

3. **日常生活での関わり**について、以下項目で**当てはまるものすべてにチェック**してください。
 - 日用品購入など、お金に関する経験ができる機会を設けている
 - お金に関するルールを決めている（お金の貸し借り禁止など）
 - スマートフォン使用のルールなどを決めている（課金や使用時間の制限など）

4. **進学**について、以下項目で**当てはまるものすべてにチェック**してください。
 - 児童全員に対して、奨学金などの情報を中学生など早い時期から伝えている
 - 進学希望者に対して、必要な費用を計算し、計画を立てる
 - 幅広い選択肢から自分の進路を考えられるよう、伝える機会を設けている（キャリア教育、キャリア相談など）

5. **自立に向けて**、以下項目で**当てはまるものすべてにチェック**してください。
 - 陥りやすいお金のトラブルや、解決方法などを伝えている
 - 退所前に、一人暮らしでの収支について教えている（収支計画を立てるなど）
 - 退所時に、貯蓄や支度金などを渡す際に、計画的な使用について伝えている